令和5年度　事業報告書

令和5年度の事業運営については、恵和会の目的及び目的遂行のために実施すべき事業を着実に実施すること、事業遂行に当たっては公平性、透明性に留意すること、各種事業の公募等に適切に対応すること等により、熊本大学をはじめ御利用の皆様の要望に適切に応えていくこととした。

この基本方針のもとに実施した令和5年度の事業概要等は、次のとおりである。

1．事業の内容

昨年のゴールデンウィーク明けの5／8（月）より、新型コロナ感染症の扱いが「5類」に移行し、各種の行動制限等の規制が廃止・緩和され、熊大病院でも6／1（木）より、原則禁止とされていた面会が、「火木土日、14時～16時、ご家族原則2名、15分以内」という制限はあるが再開された。

これにより、恵和会の各店舗全体の「必需品供給事業収益」は、前年度比　6.01％増の5億1，600万円余を確保したが、コロナ禍前の令和元年度比では、▲17．82％減にとどまっている。

また、「医薬品供給事業収益」についても、前年度比　11．95％増の24億4，600万円余を確保したが、コロナ禍前の令和元年度比では、▲1．68％減にとどまっている。

これにより、「事業収益」全体としては前年度比10．82％増の29億7，000万円余を確保したが、令和元年度比では▲4．90％減にとどまっており、依然として厳しい状況が続いている。

（1）助成・寄附関係（3，820万円）

①　患者の慰安に対する助成（187万円）

従来から実施している敬老の日のプレゼント、ハロウインプレゼント、イルミネーション、クリスマスプレゼント、中央診療棟1階及び東病棟1階薬剤部前に設置の熱帯魚水槽のメンテナンス等については、その充実を図り実施した。

制限付きではあるが面会の再開を踏まえ、コロナ禍で中止していた「夏祭り」及び「イルミネーションの点灯式」を実施した。入院中の子供達やご家族にたいへん好評であった。

また、4 年ぶりに院内各課の若手有志によるサンタクロース等のコスプレで、入院中の 15 歳以下の患者さん、院内保育園及びこばと保育園の園児の皆さんにクリスマスプレゼントを手渡した。サンタクロース等に扮した若手有志も、子供たちの笑顔に癒されたようだった。

② 学生の学事研修に対する助成（296万円）

学生の臨床実習に備えるB型肝炎ワクチン接種・4種抗体検査及びインフルエンザ予防接種の経費の助成を従来どおり実施した。

③ 職員の学事研修及び医学研究に関する寄附（3，172万円）

医学研究については、国際シンポジウム経費（140万円）、 基礎研究医養成（柴三郎プログラム）経費（100万円）、 医学振興等経費（2，752万円）のほか、新たに医学部教育研究活動奨励・支援経費（180万円）の寄附を行った。

④ 医学振興を目的とする公益法人への寄附（25万円）

公益財団法人肥後医育振興会の公益目的事業への寄附を行った。

⑤ こばと保育園等への寄附（140万円）

従来から実施している「こばと保育園」及び「院内保育所」への七夕セット及びクリスマスプレゼント（3万円）、隔年で熊大病院医寄贈している車椅子等（94万円）、熊本医学会への寄附（10万円）、その他熊本大学病院への私設郵便差出箱取集料、管理運営等への寄附（33万円）を実施した。

(2)その他の事業関係

① 入院療養に必要な寝具等の貸出し等

入院患者さんに付添の方へ貸し出す寝具・簡易ベッド、入院患者さんの入院生活の利便に資するため病棟へ設置している洗濯機・乾燥機については、更新等により正常な稼働に努めるとともに、清潔に保つよう心がけた。

特に洗濯槽に頑固な汚れがある旨の苦情があり、業者に依頼し、高圧洗浄機を使用して除去し、今後も定期的に洗浄することとした。

病院からの要望を踏まえ、外来診療棟及び東病棟の各1階にコインロッカーを増設し、1 月より稼働を開始した。

また、入院患者へ寝間着やタオル等を貸し出す「入院セット」事業について、令和 6 年 10 月の実施に向けて準備中。

② 患者、教職員、学生等のための必需品の供給

ア 感謝セール

東病棟売店については、開店13周年記念、売店の日、夏期・年末・年度末の売出し及びひな祭り・こどもの日・母の日・父の日の各セールにおける割引販売のほか、週替わり・日替わり品の割引販売も実施した。

なお、ベーカリーカフェ「サンテ」については、制限付きではあるが面会の再開を踏まえ、コロナ禍で中止していたサンテの日(毎月2回)、パンの日(毎月12日)及び毎日パン100円以上お買い上げのお客様にソフトドリンク・スープ・コーヒー各170円を

100円に割り引くセールを再開した。

また、令和 6 年 3 月から、毎月第 3 火曜日、「ごま団子の日」を新設した。180 円のごま団子を 120 円で販売し好評を得ている。

イ 移動販売

東病棟売店は、令和元年6月から、11時45分～12時30分の間事務所前で、地産地消の地元手作り弁当の提供、出来たて焼きそば・たこ焼きの提供を開始し、好評により継続していく。

ベーカリー・カフェ「サンテ」は、令和2年8月から、11時45分～12時45分の間、恵和会事務所前で、加えて、火曜と金曜日の11時～11時40分の間、本荘中地区での販売を実施。多種類のパンの提供が好評を得ている。

③ 保険薬局の更なるサービス向上等

待ち時間の短縮等を図るため、薬剤師及び薬局事務員を各1名採用し、更なるサービス向上に努めた。

2. 熊本大学病院等との懇談会

恵和会の適時適切な運営に反映するため実施している標記の懇談会については、コロナ禍を踏まえ書面による意見交換会を行っていたが、面会の再開を踏まえ再開した。

頂いた意見を踏まえ、令和6年1月にコインロッカーを増設するとともに、「入院セット」貸出し事業については令和 6 年 10 月の実施に向けて準備中。

3. 広報

恵和会が熊本大学に行っている助成金や患者の慰安活動等については、病院長始め関係の皆様から各種会議での説明、熊大病院ニュース、熊本大学病院ホームページでの紹介などを通じて広く教職員の皆さんに周知をいただいた。

また、速報性や動画による訴求効果を期待して、新たにインスタグラムによる広報を開始した。（一般財団法人　恵和会（@keiwakai_offisial）・Instagrem）

※ 事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。